

3 吹健地第 1948 号  
令和 3 年 1 2 月 9 日  
( 2 0 2 1 年)

医療機関各位

吹田市保健所  
所長 柴田敏之

保育施設等における感染性胃腸炎の集団感染拡大防止について（御依頼）

平素は、本市保健医療行政に格別の御協力と御理解を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、標題の件につきまして、11月中旬以降、管内保育施設等において感染症胃腸炎の  
集団感染事例が続いています。

感染性胃腸炎は、嘔吐・下痢を主症状とし、多くは1日～3日で治癒しますが、集団感  
染の場合では、症状が類似する腸管出血性大腸菌群等との鑑別が公衆衛生上重要です。ま  
た、ウイルスには無効であるアルコール製剤による手指消毒が定着したことで、手洗いに  
よる感染対策が不十分になっていることが保健所の現地調査で確認されています。

保健所としましては、感染性胃腸炎の乳幼児が受診された際、原因が分かっていない集  
団感染を疑った場合には、保険適用となる児への便検査の実施を積極的に御検討いただけ  
ますと幸いです。また、感染拡大防止に向けた保護者への指導について御協力くださいま  
すようお願いいたします。

記

1 保護者指導のポイント

- (1) 石けんと流水による「日常の手洗い」を特にトイレ後、調理前、吐物処理後に行うこと。
- (2) タオルを共有しないこと、フタを閉めてトイレを流すこと。
- (3) 消毒は次亜塩素酸ナトリウムで行うこと。

※目安はハイター等を500mlのペットボトルキャップ1杯分(5ml)に水を入れて薄めたものを使う。

【参考】冊子「教えて！ドクター～こどもの病気とおうちケア」佐久医師会作成  
貴会員専用HPにデータを掲載しておりますので御活用ください。

2 本市の感染性胃腸炎の集団発生の状況

	件数
令和元年度	18件
令和2年度	3件
令和3年度(4月～現在)	17件

問い合わせ先

吹田市保健所 地域保健課 感染症グループ  
電話 06-6339-2227